

【 添付 まとめ 2 】

写真紹介 西日本・近畿 弥生の鍛冶工房遺跡並びに 近畿 弥生の鉄

「鳥取発! 弥生文化シンポジウム 『とっとり倭人伝 鉄のみち 明石海峡と日本海』

村上恭通氏ほか 討論スライド より 2011. 1. 30.

代表的な淡路島 五斗長垣内遺跡 青谷上寺木遺跡・妻木晩田遺跡の写真は省略



弥生後期末 山陰地方最古の鉄器製作工房跡

弥生時代後期末大阪府星丘遺跡 II類の鍛冶炉(写真インターネットより)



弥生時代後期後半の本位田権現谷A遺跡(佐用町)

西京極遺跡 弥生時代後期(1世紀後半~2世紀初め)の鍛冶炉跡



弥生時代後期中葉の拠点集落玉津・田中遺跡

頭高山高地性集落遺跡の鉄

弥生時代の明石川流域の集落から出土した鉄



II 三田盆地の遺跡から出土した弥生の鉄

シンポで紹介討論された内容掲載していませんが、上記資料を見る視点として 頭に残っていることは下記のとおりです。

1. 弥生後期 近畿に現れた鍛冶炉も時代が下がるにつれ、退化の傾向がみられそうである。